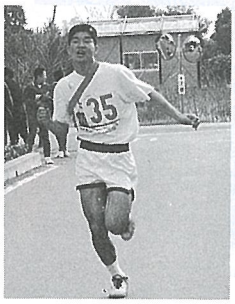
中学陸上A・白磯青年会Aが
堂々の優勝

【全長20.5km】 第26回 町内駅伝大会 2/7

中学校陸上部　渡邊先生(左)・上岡先生(右)
※負けたら生徒との約束で坊主にしなければならなかった。男子Aは一般に勝つのが目標だったので白磯にはヒヤッとしました。大会記録は来年ねらいます。

◀小旗の応援を受け、一斉にスタート

川島真理子さん(白磯)
※今日は3ケ所回ってきました。おばあちゃん親戚みんなで応援にきました。息子(高1・中2)、夫の3人が走り、中学・一般とも優勝しました。



伊橋孝一さん 高3（原方）
※風が強くてつらかった。全員での練習はしなかったので自主トレで頑張った。まずまずの成績でした。

町を縦断し健脚を競う駅伝大会が2月7日、春の大風の中50チームが参加して行われ、中学校陸上部Aチームが好タイムで、また白磯青年会Aチームが二又の4連覇にストップをかけ優勝を飾りました。

当日は、風と砂が舞う悪コンディションの中、篠本二区公民館前を午前10時の号砲で一斉にスタート、一区から中学校陸上部Aがダントツの強さを見せました。大会は、小学生・中学生女子・一般女子は9区間、中学生男子、一般男子は8区間で競われました。一般は、一区から白磯が好調なスタートを切り、前年の優勝チーム二又に2分15秒の差をつけゴールしました。沿道には声援が飛び選手たちを励ましました。

終了後、食肉センター間屋協会、房総食料センター寄贈の豚肉と野菜を使ってボランティア団体「あじさい」のみなさんが作った豚汁のサービスを受けました。

浅野 晃くん(白浜スポB)
※6区を走ったが、風があって疲れました。

布施泰史さん（二又・昨年優勝チーム）
※風が強くて調子がでなかったがみんな全力で走りました。

10・15・20回出場達成者〔敬称略〕

回数	氏　名	（チーム名）
10	岩井　豊	（光友会）
	向後　博幸	（サファイヤ）
	佐久間　真一	（小田部）
	須合　崇	（小川台）
	鈴木　重勝	（台）
	土屋　信一	（宝米）
15	大木　義之	（西高野）
	鈴木　健夫	（小川台）
	川島　活二	（白磯）
	西川　清人	（白磯）
	実川　正辰	（白磯）
20	実川　通	（辻）

▶10・15・20回出場を果たしたみなさん

大木義之さん（西高野）
※今年で15回連続出場です。よく15回走ったと思います。今日は一番暑かった。